

Skip UP!

2012年11月 9日

発行責任者 森川 学

NO. 16 編集責任者 情 宣 部

2012年度 年末手当第4回交渉

会社「今年の年末手当より厳しいと言わざる得ない」

ふざけるなよ!! 青年部は絶対許さんぞ!!

本部は、11月8日の11時から第4回年末手当交渉を行いました。会社は年末手当についての考え方を明らかにしました。

会社

①世間の動向について・・・JR西日本は2.65ヶ月（昨年度比+0.04ヶ月）。それ以外のJR各社は現在交渉中である。

②JR貨物の動向（中間決算）について

経常利益 △2億（昨年度△17億） 純利益△5億（昨年度△6億）

会社「復興が進んでいる事に対し、皆さんへ感謝申し上げる」

「しかし、昨年あった関連事業収入が今年度は大型案件が無く昨年比△25億円となっている」

「また、10月も対計画△3.3億円、11月も現時点で△0.8億円である」

「よって、今年の年末手当より厳しいと言わざる得ない」

ふざけるなよ!!

私たちの我慢と頑張りによって、昨年より経常利益は15億円改善してるじゃないか!!

関連事業収入は取りに行かなかつたら減るのは当たり前だ!!△25億円は会社経営陣の責任だ!!

会社はこの1年間収入確保のために何もしてこなかったという事じゃないか!!

また、この間私たちが言い続けてきた『列車の遅延対策』について、ある支社長は

「(貨物列車の)85%は定時に運行しているから問題ない」

と発言しています。定時運行率85%という数字がいかに危機的数字なのか分かっているのか？荷主が会社に対し信用を無くしているのは、これら会社の姿勢である事を会社は自覚せよ!!今、会社がやらなければならない事は、人件費の削減より会社経営陣の姿勢を改める事だ!!会社経営陣の怠慢を青年部員に押し付けるのは絶対許さん!!青年部は危機感を全く感じない会社の姿勢に強く抗議し、職場からの声を全国から会社にぶつけていく!!

青年部員の皆さん、会社に抗議の取り組みを集中しよう!!会社は青年部員の声を聞け!!

回答指定日は11月15日(木)です。